

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	免疫チェックポイント阻害剤による内分泌有害事象の臨床背景の解析		
2. 対象患者	弘前大学医学部附属病院で免疫チェックポイント阻害剤を投与された患者様		
3. 対象となる期間	2014年 9月 1日 ~ 2021年 1月 31日		
4. 実施診療科等	内分泌内科、呼吸器内科、泌尿器科、腫瘍内科、耳鼻咽喉科、産婦人科、消化器外科		
5. 研究責任者	氏名	高安 忍	所属 大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)			
7. 研究の意義	免疫関連有害事象による下垂体機能低下症は、放置すれば命に関わり得る重大なものになりますが、症状に特徴がなく、また確立された診断基準もないため速やかな診断、治療につながらないこともあります。		
8. 研究の目的	当該患者の症状や採血結果などの背景を解析することで、下垂体機能低下症、下垂体性副腎不全の発症を予測できるような因子を見出し、早期診断・治療につなげることができると考えられます。		
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合は方法等)	当院のみで行われる研究です。上記期間内に免疫チェックポイント阻害剤の投与を受けた患者様が、通常診療において採取された2014年9月1日から2021年4月30日までの血液検査の結果を集計し、統計を用いて上記に有用な情報、数値を導き出します。研究成果は論文や学会発表の形で公表されます。課題の参加、拒否は、対象者の自由意思で行われ、参加を拒否した場合にも何ら不利益を受けることはありません。いつでも、理由を問うことなく、自由意思でそれを撤回できます。参加拒否時、また研究終了時には解析した電子情報は専用のソフトを用いて復元できないよう削除します。紙媒体は細断あるいは溶解処理します。ただし撤回が学会発表や論文投稿等成果公表後の場合、データの修正、撤回には応じられません。		
10. 個人情報の保護	個人名は記載されずに通し番号が割り振られ、匿名化されます。また、個人名、IDと通し番号の対応表については本院の研究責任者とその他研究分担者以外アクセスできないパソコン中に保管・管理します。患者様個人が特定されるような情報(個人名、居住地など)は公表されません。		
11. 利益相反に関する状況	利益相反に関する事項はありません。		
12. 連絡先	大学院医学研究科内分泌代謝内科学講座 講師 高安 忍		
	電話	0172-39-5062	FAX 0172-39-5063